

ムラケン通信

2022.10月 発行 Vo 1-209

9月のムラケンのデキゴト。



事務所庭のカリンの木。
青々とした実がなっています。



外壁工事の現場が始まっています。
この日は大工さんが作業中。



外壁塗装の現場。
塗装屋さんが養生をしています。



瓦屋根修繕の現場。
水切りの鉄板を取り付け中。



立派な木製の玄関戸。
重たくなったとのことで調整中。



ヤブラン。
むらさきの小さい花がかわいい。



内窓取付けの現場。
位置の確認をする水野。



水野長男アオイくん。
9月6日に14歳に☆彡



雨樋取替え工事の現場。
足場を組みました。



水野長男カナトくん。
9月15日に11歳に☆彡



リンドウ

プロの技リフォーム設計力！～暮らし。変わる。リノベーション。～

F様浴室リフォーム

鉄骨造のF様のお住まい。建てられてから水廻りのリフォームは今回がはじめてになります。タイルの浴室からユニットバスへのリフォーム工事。合わせて洗面脱衣室の内装もさせて頂きました。

経年劣化、ライフスタイルの変化に伴うリフォームですが、リフォームするタイミング、リフォーム範囲を悩まれておられました。今回は「こどもみらい住宅支援事業」の補助が受けれるこの時期に浴室のリフォーム工事をすることとなりました。



着工前



着工前



※図はイメージです。実際の仕様とは異なります。また、取り付ける器具によって浴槽断熱材の形状が異なり、浴槽の部が浴槽断熱材に覆われていない仕様となる場合があります。



自動洗浄機能付きの床、掃除のしやすい排水口、節水しながら快適なシャワー、いろいろな機能が進化しています。



完成



完成

浴室のリノベーション △快適な空間に

疲れを洗い流して心身ともにリラックスする場所。だから、浴室にはどことんこだわりたいという方も多いはず。家族みんなが羽を休める浴室は、技術の進化により快適さも格段にアップしています。

■浴室リフォームでできること

「ジメジメと暗く、寒かった浴室が、ずっと入っていたくなるほど心地いい空間に変貌しました」。そんなお声を聞くと、浴室リフォームは生活に大きな幸運をもたらすものだと実感します。あなたが今感じている不便は何ですか？そして、どんなお風呂に入りたいですか？

ここでは、完成イメージを持つていただくために、浴室リフォームのいくつかのタイプをお伝えします。

■在来浴室からユニットバスに変更するパターン。

保温性に優れ、お手入れのしやすいユニットバスへのリフォームで、得ら

れるメリットはいっぱいです。

浴室の床を冷たくなく滑りにくい材質にしたり、断熱構造の浴槽にしたり、段差のないバリアフリー仕様にするなど、これまでの不満が解消されて、快適さがグンと増しますよ。

■古いタイプのユニットバスから新しいユニットバスに変更するパターン。

最近は技術もどんどん進化しているため、最新の設備に変えることにより快適さがアップします。節水効果に優れたシャワーやお掃除の手間が軽減される床や排水口など、使う人の立場に立った機能的なユニットバスを探してみてください。

■浴室と洗面所をセットでリフォームするパターン。

お風呂空間と洗面空間が、まるごときれいに生まれ変わります。セットでリフォームすることで2つの空間を一体の空間としてコーディネートできる上、別々で実施するよりも工事しやすいため、工期の短縮、工事費の節約にもつながります。

先日お客様から工事の見積り依頼があり、伺つてきました。このお住まいは二十五年前に建て替えということで当社にて新築させて頂きました。私が担当した思い出深い建物のひとつです。その後、数回、修繕をさせて頂きましたが、今回久しぶりの訪問となりました。息子さんはすでに結婚されていて、一緒に同居しお孫さんもおられるとのことでした。ご依頼は、長年使われてきた設備の入替え等です。より快適な環境を求めてのリフォーム工事になります。



6年前に、ベランダの外壁を修繕させて頂きました。

今回のリフォームは息子さんたちのご要望のことでした。子供たちが結婚すると別居することが多く、その為親御さんたちだけのお住まいは、後には誰も住まなくなり、空き家になってしまふ可能性が多々あります。しかしこのお客様は同居されているため、当然家族の状況によって住まいを修繕またはリフォームする必要が生まれるのです。より快適な住宅は、雨漏れなどからの傷みさえ発生させなければ、長年維持されるものです。

このお住まいは大家族での賑わいが感じられます。そしてこのお住まいが長く引き継がれていくことを感じ大変うれしく思いました。（宇野義壽）

SDGsプロジェクトの展開

△今あるものを次世代に継承する事業

このお住まいは大家族での賑わいが感じられます。そしてこのお住まいが長く引き継がれていくことを感じ大変うれしく思いました。（宇野義壽）

【社長のひとこと】



■出来る事は自分でします。何でも経験が大事です。自分である程度出来るからこそ、職人さんの偉大さや苦労にも気付くことができますし、想いや考えも共有できます。

いつもご依頼頂きありがとうございます。9月もO Bのお客様を始め新規のお客様からのご依頼も多く、現場を駆け回つておりました。ムラケンの代表でもある私は建築工事における現場管理という仕事をしています。皆さんは現場管理者とは一体、何をしているのかご存知でしょうか？現場で業者さんに指示を出すのは勿論ですが、簡単な工事内容なら自ら作業する事も多々あります。あとは事務所で図面や見積書・請求書を作成したり、お客様宅に訪問して現場調査や打合せをしたりしています。これら全て大事な仕事ですが、私が一番気に留めている事は現場の工程と業者さんへの段取りと発注です。要は『段取り八分』ですね。

建築は基礎工事から最後のクリーニング工事まで大勢の人が現れます。皆さんは現場管理者とは一体、何をしているのかご存知でしょうか？現場で業者さんに指示を出すのは勿論ですが、簡単な工事内容なら自ら作業する事も多々あります。あとは事務所で図面や見積書・請求書を作成したり、お客様宅に訪問して現場調査や打合せをしたりしています。これら全て大事な仕事ですが、私が一番気に留めている事は現場の工程と業者さんへの段取りと発注です。要は『段取り八分』ですね。



場を出入りします。木造住宅の新築工事だと、だいたい20～25社程度で50人以上100人近い職人さんが出入りします。それでも、新築の場合は4～5ヶ月という長い工期スパンですから段取りにも比較的時間に余裕があるので、新築の場合は4～5ヶ月といえます。ですが、リフォーム工事の場合は1週間とか10日間程度でトイレやユニットバスなどの工事を仕上げなければなりません。それに加えてお客様はお住まいになりながらの工事です。短い工期で15社程度の業種を扱うので工程と段取りはとても大切になりますし、少しでも怠るはとても大切になりますし、突貫工事になります。自身の現場管理もままならず、仕上りも良いものは出来ません。慌てて急な発注をしてもすぐに業者さんは動けませんし、材料も手配できません。逆に余裕を持ちすぎると、完成が遅れてしまいお客様に迷惑をかけてしまいます。

段取りだけは人の何倍も気をつけている私ですが、それでもまだまだ改善や反省する事もあります。業者さんには気持ちよく丁寧な仕事をしてもらい、尚且つお客様には安心して全てを私に任せて頂けるような現場管理力をこれからも磨いていきたいと思います。

9月(8/21～9/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市藤田様 UB改装工事
鯖江市大久保様 エアコン入替え工事
鯖江市大幸様 草むしり工事
鯖江市西嶋様 トイレ入替え工事
鯖江市田中様 レンジフード取替え工事
鯖江市吉本様 雨樋取替え工事
鯖江市北莊様 ポンプ点検及び納品工事
越前市加藤様 キッチン架台作成工事
越前市吉田様 スクリーンフェンス工事
鯖江市アイビジョン様 トイレ修繕工事



■キッチンのレンジフードを取り替えて頂きました。



■ウォシュレットが壊れたのを機に、洋便器の入替えをさせて頂きました。



■木製の十字架が風雨により傷んだので、雨にも耐えるように、鉄板で巻き込む形で修繕させて頂きました。



■経年劣化により傷んだアルミ門扉を取替えました。



■隣地との境にスクリーンフェンスを設置しました。



■経年劣化で変色した雨樋の取替えをさせて頂きました。



■屋根瓦の修繕工事をさせて頂きました。棟瓦の修繕や雨漏り箇所の対応をしました。雨樋の掃除もあわせてしました。

★お住まいのお困りことはムラケンへ★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)

■経年劣化により傷んだアルミ門扉を取替えました。

■経年劣化により傷んだアルミ門扉を取替えました。

■屋根瓦の修繕工事をさせて頂きました。棟瓦の修繕や雨漏り箇所の対応をしました。雨樋の掃除もあわせてしました。

9月は台風の影響で連休も雨でしたね。前半は9月に入ったにもかかわらず真夏日が続き、台風14号が過ぎた後は急に涼しくなり、寒暖差の激しい月となりました。

【写真①】年間で契約させて頂いている、空地の除草管理をしている現場です。【写真②】大きくなってきた桜の木の枝打ち作業をしました。【写真③④】お庭の管理が大変になってきたとのことで、松の木の伐採をさせて頂きました。数本残して他の木も伐採させて頂きました。(村上直也)

お庭のお悩み事は『草むしり.com 福井』へ！

TEL 0778-23-6507



スタッフ南部家 玄関廻りのプロチリフォーム

スタッフ南部の「玄関チリフォーム」の紹介です。

我が家の方達（長男、次男、主人）は、何回言っても靴をそろえてくれません。いつも脱ぎっぱなしの靴が散乱していました。どうにかしたいなあと前々から思っていて、近くに棚があれば各自入れてくれるかなと思い、棚をつくることに。自分でDIYしようと思っていたのですが、なかなか取り掛かれずにいました。

そこで、思い切って大工さんに頼むことに。結果、頼んで正解でした！手際よく取付けてくれました。さすが大工さんです！自分では下地がどこに入っているかわからないし、作業時間も何倍もかかっていたことでしょう…。

それから1～2週間たちますが、今のところ息子たちは帰ったら、脱いだ靴を棚に置いてくれています。（学校の下足箱の流れのようで、習慣づいているようです）



新しく取り付けた棚は、一番上は飾り棚用で小物や観葉植物を置きたいと思っています。次は長男、次男、一番下が主人の棚。それぞれ自分のシューズは自分の棚に置くようにしています。



【ボールの収納】ボールもスッキリと収納したいと思い、色々と検討中。ネットでみつけたボールホルダーを購入して今度こそ、自分でDIYしようと思っています。（球技をしているお子さんがいるご家庭では、ボール収納なやみますよね！）完成をお楽しみに！

編集後記



U14クラブ選手権の決勝。



長男の1回戦。フリーキックを蹴る長男。

長男ミツキの所属するチームのU14クラブ選手権がありました。チームは順当に勝ち進み24日に決勝があり、見応えのある試合で、みごと優勝することができます。2年生が26人いるという厳しい現状の中、残念ながら次男は試合には出ることが出来ませんでした。それでも10月にある北信越大会では少しでも試合に出来るよう努力し、大会では良い経験を積んできて欲しいと思います。

長男シユウトは高校サッカー選手権の1、2回戦がありました。1回戦は勝利し2回戦へ進むことができましたが、2回戦では強豪校と対戦することに。強豪校相手にどれだけ戦えるのか楽しみでした。大量得点差で負けたかなあと思っていましたが、結果は4対2で負け。強豪校相手に良い経験ができました。

（南部由希子）

9月に入ったにも関わらず、暑い日が続きましたね。台風14号が過ぎたら、数日は急に涼しくなって…。下旬はまた少し気温も上昇し、寒暖差に体調を崩されている方もいらっしゃるのではないかでしょうか。雨が降ったり、晴れたりと天気がコロコロ変わった9月、息子たちのサッカーの大会が開催されました。

次男ミツキの所属するチームのU14クラブ選手権がありました。チームは順当に勝ち進み24日に決勝があり、見応えのある試合で、みごと優勝することができます。2年生が26人いるという厳しい現状の中、残念ながら次男は試合には出ることが出来ませんでした。それでも10月にある北信越大会では少しでも試合に出来るよう努力し、大会では良い経験を積んてきて欲しいと思います。

長男シユウトは高校サッカー選手権の1、2回戦がありました。1回戦は勝利し2回戦へ進むことができましたが、2回戦では強豪校と対戦することに。強豪校相手にどれだけ戦えるのか楽しみでした。大量得点差で負けたかなあと思っていましたが、結果は4対2で負け。強豪校相手に良い経験ができました。

編集・発行

プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

地域密着宣言 大家族主義

株式会社ムラケン 〒916-0056 鮎江市住吉町3丁目4-5 Tel.0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

